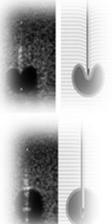
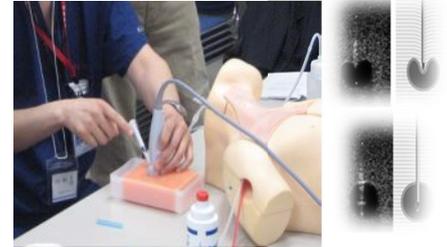


# 日本医学シミュレーション学会共催教育セミナー エコーガイド下中心静脈穿刺セミナー(第63回CVC実践セミナー) のご案内

共催:医療の質・安全学会、日本医学シミュレーション学会

日時:2013年11月23日(土) 受講者定員

第1回	10:00 ~ 11:30	9名
第2回	13:30 ~ 15:00	9名
第3回	15:30 ~ 17:00	9名



場 所:ビッグサイトTFTホール ホワイエ

(〒135-8071 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル tel 03-5530-5010)

募集要件: **・事前申込**  
**・第8回医療の質・安全学会学術集会の参加者限定**

参加費:無料

<要確認事項>

- 1)事前申込:日本医学シミュレーション学会ホームページ(<http://www.jsdam.com/>)「セミナー等のお知らせ・申し込み」をクリックし、当セミナーの「受講申込」に必要事項を入力して下さい。
- 2)受付:当日の受付開始は、各コースの開始時間15分前から行います。  
受講するコースの開始時間5分前までに会場受付にお越しください。  
遅刻の場合は、受講できません。
- 3)学会参加証の提示:受付では、第8回医療の質・安全学会学術集会の参加証の提示が求められます。  
受付前に学会参加を済ませておいて下さい。  
定員に空きがでた場合、コース開催前なら当日でも受付可能です。
- 4)10月15日(火)～ 申込受付をします。定員になり次第、締め切らせて頂きます。

医療安全全国共同行動の「危険手技の安全な実施(行動目標3b)」に安全な中心静脈穿刺の実施が挙げられています。中心静脈カテーテルは、医療のさまざまな分野に浸透しているため、それ無しには現代医療は行えません。近年、安全確保のために、超音波ガイド下中心静脈穿刺や経末梢中心静脈カテーテルPICCなどが推奨されてきました。

特に、超音波ガイドは、安全管理上の最重要対策の一つに挙げられるようになりました(Ann Intern Med. 2013)。また、PICCは、他の中心静脈穿刺に比べ安全ですが、実際の臨床で遭遇するPICC特有の問題をクリアしなければなりません(Lancet. 2013)。

当コースは、日本医学シミュレーション学会と医療の質・安全学会の共催により、超音波ガイド下中心静脈穿刺やPICCを、シミュレータを使って練習する体験型のコースです。

危険手技の安全な実施には、院内講習会Off The Job Trainingが欠かせません。この機会にぜひ講習会のノウハウを体感してみませんか？

尚、参加者には、日本医学シミュレーション学会のインストラクターズ・ガイド”テキスト“をさしあげます。

コース・コーディネイター	前原 康宏(国立国際医療研究センター病院 医療安全管理室)
	藤盛 啓成(東北大学病院 医療安全推進室)
インストラクター	西條 文人(東北労災病院 外科)
	笹野 寛(名古屋市立大学病院 救命救急センター)
	松島 久雄(獨協医科大学 救急医学講座)
	徳嶺 讓芳(千葉メディカルセンター 麻酔科)